

ボランティアが 社会を変える

～区市町村から始める身近な仕組みづくりへのアプローチ～

ボランティア活動には、困りごとを直接支えるだけでなく、困らない社会に変えていくという社会変革への役割が期待されています。社会変革の手段の一つとして、政治（議会・行政）との関わりが重要です。本分科会では、ボランティアが仕組みづくりとしての政治とどう相對していくとよいのか、特に区市町村レベルで市民が議会・行政に働きかけた具体的な事例を通して、一緒に考えていきたいと思ひます。

日時:2025年2月8日(土) 10:00~12:30

会場:飯田橋セントラルプラザ12階・AB会議室 定員:30名



事例提供者:大村みさ子さん

(一般社団法人子ども村ホッとステーション代表理事、あらかわ子ども応援ネットワーク代表)
高校教師を退職後、我が子の子育てと共に児童合唱事務局、あらかわ冒険あそび場の会やサッカーコーチ、審判員、小学校支援員として子どもたちと関わり続け、「地域の居場所」の重要性を実感。中高生の成長を支えるため、2014年に「子ども村:中高生ホッとステーション」を設立。後に小学生支援も開始し、2021年に一般社団法人化。並行して地域全体で子どもを支えるネットワーク「あらかわ子ども応援ネットワーク」を2017年に設立。社会福祉協議会や区、教育委員会、児童相談所などが参考。



事例提供者:大橋美紀さん

(一般社団法人探求あそび場づくりの輪副理事長)
子育て中にプレーリーダーによる自由な遊びと出会ったことがきっかけで、川崎市でプレーパーク活動を開始。その後、中野区に引っ越し、地域の公園運営委員会を立ち上げ、常設プレーパーク設置を進める。2004年に国の「地域子供教室」の委託事業を受託、その後「中野区放課後子ども教室」を継続、月4回のプレーパーク活動を続けている。2021年には外遊びを重視する母親たちとのつながりから活動が広がり、2025年度秋には区内に常設プレーパークが設置されることが決定した。



コメンテーター:安藤雄太さん

(東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー)
学生時代からボランティア活動に関わり、大学卒業後、社会福祉法人東京都社会福祉協議会に勤務。地域福祉活動の担当などを経て、長年、東京ボランティア・市民活動センター副所長、同センターアドバイザーとして関わる。ボランティアおよびNPOとの連携、協働をしながら地域福祉活動を推進する一方で、区市町村行政をはじめとする各種プロジェクトにメンバーとして参加。協働の現場を知るスペシャリスト。



進行:川田虎男さん

(NPO 法人ハンズオン埼玉代表理事/埼玉県立大学社会福祉子ども学科准教授)
1980年生れ。立教大学大学院博士後期課程修了(社会デザイン学博士)・社会福祉士。大学卒業後社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会勤務。27歳から日高市議会議員を1期4年務める。その後、NPO法人ハンズオン埼玉へ。事務局長を経て現在代表理事。聖学院大学非常勤講師(ボランティア論等)、同大ボランティア活動支援センターアドバイザーを経て、2024年4月より埼玉県立大学准教授(地域福祉論等)。

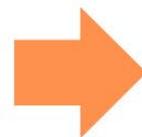
企画 芦澤弘子(聖学院大学ボランティア活動支援センター)
久保賢人(社会福祉法人中野区社会福祉協議会 中野ボランティアセンター)



こんな方におすすめ!

- ボランティアを通して社会の仕組みを変えたいと思っている人
- ボランティア活動で政治との距離で悩んでいる人
- 社会を変えていくボランティアの活動を支援する人

参加にあたっては
裏面をご確認ください。



■ 日時・会場・参加費

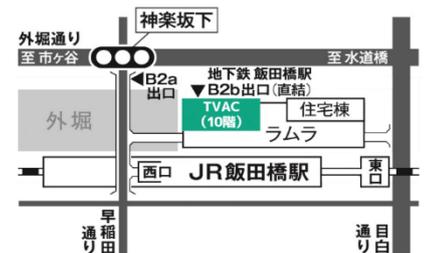
- 分科会名：ボランティアが社会を変える
～区市町村から始める身近な仕組みづくりへのアプローチ～
- 日 時： 2025年2月8日(土):10:00～12:30
- 参加方法： 飯田橋セントラルプラザ12階・AB会議室
- 定 員： 30名



■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2025 について

「分科会1:ボランティアが社会を変える～区市町村から始める身近な仕組みづくりへのアプローチ～」は「市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2025」の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見てきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「Vamos! 市民社会のミライ～そのときわたしたちは何をしているだろうか?」みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2025年2月8日(土)～9日(日)
- 会場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参加費 1分科会1,000円 会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円(オンラインへの変更不可)
*学生(専門学校含む)または18歳未満の方は無料
- 企画 ボランティアフォーラム TOKYO 2025実行委員会
- 主催 東京ボランティア・市民活動センター
- アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口



■ 参加申し込み方法

- 「分科会1:ボランティアが社会を変える～区市町村から始める身近な仕組みづくりへのアプローチ～」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 後藤・山添・太田・吉田・高山
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

Facebook



X(旧 Twitter)



Instagram



YouTube

